

平成25年度

東京都高等学校

新人リーグ戦兼新人選手権大会予選

期 日	平成25年11月3日(日)・4日(祝)
会 場	葛飾総合高校 他
主 催	東京都高等学校体育連盟 東京都バレーボール協会
主 管	東京都高体連バレーボール女子部

< 大会参加上の注意事項 >

東京都高体連バレーボール女子部

1. 試合開始時刻は第1日・第2日目とも9時00分とする。
2. 第1日目・第2日目とも、8時50分までに、各チーム全員が集合し、代表者は必ず受付を済ませること。全員が集合しなかった場合や、受付をしなかった場合は、棄権したものとする。
3. メンバーの変更は、大会要項に記載された様式で、第1日目第1試合開始までに、会場主任に届け出ること。それ以降の変更はできない。様式の異なるものや監督印のないものは無効である。
4. 試合順序・審判当番は、組合せ表を見て、間違いの無いようにすること。審判当番校は、主審と副審（有資格者または同等の審判技術を有する者）、記録、線審、点示（よく慣れている者）を出すこと。
5. ユニフォームには、1～14までの番号を着けることが望ましい。監督・コーチ・マネージャー章を必ず左胸に着ける。
6. ベンチに入ることができるのは、エントリーされた選手14名と、監督・マネージャー・コーチの最大17名である。公式練習に参加できるのは、ベンチに入ることが許された最大17名である。
7. トスは、第1試合は9時00分に、第2試合以後は、試合開始前に行う。
8. 公式練習は、特に要求があった場合にのみ合同で行うが、それ以外はサーブ権をとったチームから、3分間ずつ行う。
公式練習前に、キャプテンと監督は、記録用紙にサインを済ませること。
9. 審判部申し合わせ事項をよく守ること。特にスポーツマンシップに反する言動については、充分に注意すること。
10. 試合終了後、審判の合図で、一斉にあいさつをするので、さらに審判や相手ベンチにあいさつに行かないで、できるだけ早くベンチを次のチームが使えるようにする。
11. 会場校に迷惑をかけぬように、次のことに注意すること。違反したチームは、次の試合から参加させない。
 - ア 8時00分以前に、会場に行かぬこと。（必ず守ること）
 - イ 盗難、事故に関しては、各チームで充分注意すること。
 - ウ 体育館以外での練習は禁止する。体育館用の靴を必ず用意すること。体育館内にはいるときは、体育館用の靴に履きかえること。
 - エ 会場を汚さぬようにし、後始末や掃除を必ず行なってから帰ること。更衣室や校舎内外・トイレ等はきれいに使うこと。空ビン・空カンを持ち帰ること。
 - オ 会場校では、先生や先輩のスリッパは用意しない。各校で用意すること。
 - カ 駐車場が準備できないので車での上場は厳禁する。（特に応援の保護者、OBには各チームで徹底して欲しい）
 - キ その他、会場校の先生方や、会場主任、コート主任の注意を守ること。
12. その他、大会要項の参加上の注意事項をよく読んで、間違いの無いようにすること。
13. 8時00分から、8時50分までの練習は次のようにする。（エントリーしてある人だけで行うこと）

8：00～8：30	……	ネットを使用しないで練習する。	
8：30～8：40	……	アタック練習	} 会場によって、多少違うことがあるので 会場主任の指示に従って練習すること。
8：40～8：50	……	サーブ練習	
14. 第1位チームには優勝トロフィーを、3位までのチームには賞状を授与する。
本大会の各組の第1、2位のチームは新人選手権一部大会に、第3、4位のチームは新人二部大会に出場することができる。

平成25 (2013) 年度 新人リーグ戦兼新人選手権大会予選

<組み合わせ>

平成25年11月3日 (日) ・4日 (祝)

東京都高体連バレーボール女子部

組	会 場	会場競技主任	A	B	C	D	E	F
1	葛飾総合	荒川	葛飾総合	三 田	日 大 二	中央大附	東京女学館	新 宿
2	〃	〃	日女体大附	吉 祥 女	国 士 館	十 文 字	小 岩	日 比 谷
3	大 森	野口	大 森	杉 並	晃 華 学 園	小 山 台	上 野	学 芸 大 附
4	〃	村岡	目 黒	法 政 大 学 高	駒 込 込	立 川 女	目 白 研 心	実 践 女
5	桐 朋 女	吉川	桐 朋 女	桜 修 館	足 立	立 川	豊 島 学 院	国 学 院 久 我 山
6	〃	〃	府 中 東	農 大 一	東 洋	共 立 第 二	富 士 見 丘	立 教 女
7	第 四 商	木屋	第 四 商	藤 村 女	中央大学高	佼成学園女	農 業	大 妻 中 野
8	〃	松田	田 無	松 が 谷	桜 町	若 葉 総 合	国 分 寺	帝 京
9	筑波大附	藤生	筑波大附	日 出	女 子 学 院	雙 葉	武 蔵 丘	東 大 和 南
10	〃	星	日 体 桜 華	文 華 女	調 布 北	頌 栄 女	保 谷	足 立 新 田
11	東 大 和	神崎	東 大 和	町 田 総 合	八 王 子 北	お 茶 大 附	蒲 田 女	久 留 米 西
12	〃	〃	八 王 子 東	武 蔵 野 女 学	和 洋 九 段	両 国	深 沢	東 京 女 子 学 園
13	東	増田	東	日 野 台	昭 和 第 一 学 園	中 村	豊 南	豊 多 摩
14	〃	丸山	晴 海 総 合	明 星	成 城 学 園	上 水	葛 飾 野	玉 川 聖
15	調 布 南	吉村	調 布 南	豊 島	拝 島	八 雲 学 園	文 京	白 梅 学 園
16	〃	松田	南 平	小 平 西	南 多 摩	青 稜	東 村 山	小 金 井 北
17	杉 並 学 院	川村	杉 並 学 院	貞 静 学 園	国 際 基 督 教	農 産	つばさ 総 合	共 立 女
18	〃	〃	小 平	昭 和	村 田 女	野 津 田	桜 丘	昭 和 第 一
19	深 川	西澤	深 川	京 華 女	日 大 桜 丘	上 野 学 園	蒲 田	小 石 川
20	〃	〃	中央学院中央	三 鷹	大 泉 桜	聖 心 女	第 三 商	東 亜 学 園
21	北 園	三浦	北 園	富 士 森	鷗 友 学 園	富 士 見	成 瀬	片 倉
22	〃	高木	雪 谷	豊 島 岡 女 学	東 京 朝 鮮	駒 場 学 園	明 治 学 院	田 園 調 布 雙 葉
23	第 五 商	小林(朝)	第 五 商	東 海 大 高 輪 台	香 蘭 女	和 光	武 蔵 野	永 山
24	〃	大瀧	青 梅 総 合	福 生	日 大 鶴 ヶ 丘	戸 板 女	大 妻	八 王 子 桑 志
25	本 所	三縄	本 所	九 段	白 百 合	足 立 西	大 妻 多 摩	創 価
26	〃	石川(俊)	江 北	東 京 電 機 大	学 芸 大 附 国 際	紅 葉 川	家 政 大 附	戸 山
27	芦 花	関内	芦 花	ト キ ワ 松	多 摩	大 成	成 蹊	白 鷗
28	〃	森川	杉 並 総 合	府 中	翔 陽	聖 徳 学 園	町 田	成 立
29	中 大 杉 並	石川(茂)	中 大 杉 並	跡 見 学 園	武 蔵 村 山	日 大 三	府 中 西	
30	〃	〃	多 摩 大 目 黒	関 東 国 際	練 馬	荒 川 商	早 稲 田 実 業	
31	桐 ヶ 丘	榎本	慶 応 女	千 歳 丘	青 井	二 松 学 舎 大	朋 優 学 院	
32	〃	〃	王 子 総 合	神 代	板 橋 有 徳	武 蔵 野 北	大 崎	農 芸
33	墨 田 川	坂本	墨 田 川	明 学 東 村 山	江 戸 川 女	学 習 院 女 子	石 神 井	昭 和 女 大 附
34	〃	川端	江 戸 川	青 山 学 院	板 橋	国 立 音 大 附	八 王 子	工 学 院 大 附
35	日 本 橋	高橋	日 本 橋	明 大 明 治	光 丘	三 輪 田 学 園	明 中 八 王 子	専 修 大 附
36	〃	森田	潤 徳	桜 蔭	篠 崎	東 海 大 菅 生	世 田 谷 総 合	日 大 豊 山
37	千 早	小柴	千 早	井 草	錦 城 学 園	文 教 大 付	淑 徳 巢 鴨	八 潮
38	〃	小川(智)	駒 大 高	渋谷教育渋谷	国 学 院	広 尾	拓 大 一	富 士
39	西	三品	西	東 京 成 徳	京 華 商	秋 留 台	青 山	国 際
40	〃	〃	駿 台 学 園	錦 城	東 久 留 米 総 合	清 瀬	小 松 川	大 東 文 化 一
41	葛 飾 商	江原・及川	芝 商	正 則	赤 羽 商	中 央 ろ う	桜 美 林	小 平 南